

墨田区（報道）

令和2年7月16日

～みんなで「環境にやさしいまち“すみだ””を作っていこう！～ 『すみだ環境の日』啓発用マグネットができました！

墨田区では、区立江東橋児童館の学童クラブに通う子どもたちが描いた絵を用いて『すみだ環境の日』啓発用マグネットシートを作成し、区の清掃車両の車体に掲出した。

子どもたちの絵は、例年「すみだ環境フェア」のチラシ・ポスターに活用し、区内全域に配布するとともに、町会・自治会の回覧板や掲示板上に掲出している。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で「すみだ環境フェア」が中止になり絵が活用できなくなってしまったが、子ども達が一生懸命描いた素敵な絵を眠らせることなく区民に見てもらうため、「毎月5日は、すみだ環境の日」啓発用として使用することとした。

「すみだ環境の日」とは

墨田区では、平成21年の「すみだ環境区宣言」制定を契機に、環境問題について特に理解を深め行動する一日として「毎月5日をすみだ環境の日」として定めた。

担当は、「コロナ禍においても、環境啓発を継続することが大切だと思いマグネットの作成に至った。マグネットを貼った清掃車が区内各所を毎日走り回っているので、是非見つけてほしい。子どもたちの絵を見た方が少しでも明るい気持ちになると同時に、環境についても考えるきっかけになってほしい。」と話す。

今後は、区の環境啓発としては、新型コロナウイルス感染症の対策に十分配慮したうえで、環境について学べるイベント・講座を企画・準備中し継続していく。直近では、8月19日(水)に、親子向けの環境学習講座を開催予定。



②



『すみだ環境の日』啓発用マグネットの概要

【掲出方法】墨田区の清掃車両の車体に貼付する。

【作 成】木をモチーフにした絵:江東橋児童館の子どもたち

デザイン:NPO法人雨水市民の会 上鈴木 真弓(かみすずき まゆみ)氏

《写真》 ~② 啓発用マグネットと掲出の様子

《問合せ》環境保全課 5608-6207

<すみだ環境フェアについて>

区民・事業者に対して「すみだ環境区宣言」の普及・啓発を図るとともに、地域から環境にやさしい行動を実践してもらうことを目的として、毎年6月の環境月間に「すみだ環境フェア」を実施している。実施に当たっては、環境関係団体、区内事業者及び環境担当職員を構成員とする実行委員会を組織して運営している。来て見るだけでなく、ワークショップや工作、クイズなどの体験型の企画で子どもも大人も楽しみながら環境について学べる内容になっている。

<すみだ環境区宣言について>

地球温暖化をはじめとした深刻化する地球環境の危機に対して、地域から一層の対策に取り組み、「環境にやさしいまち すみだ」を実現するため、「すみだ環境区宣言」を行った。宣言の主要目標は「温室効果ガス排出量のさらなる削減」とした。また、「すみだ環境区宣言行動指針」を定めるとともに、宣言を契機に毎月5日を「すみだ 環境の日」とした。